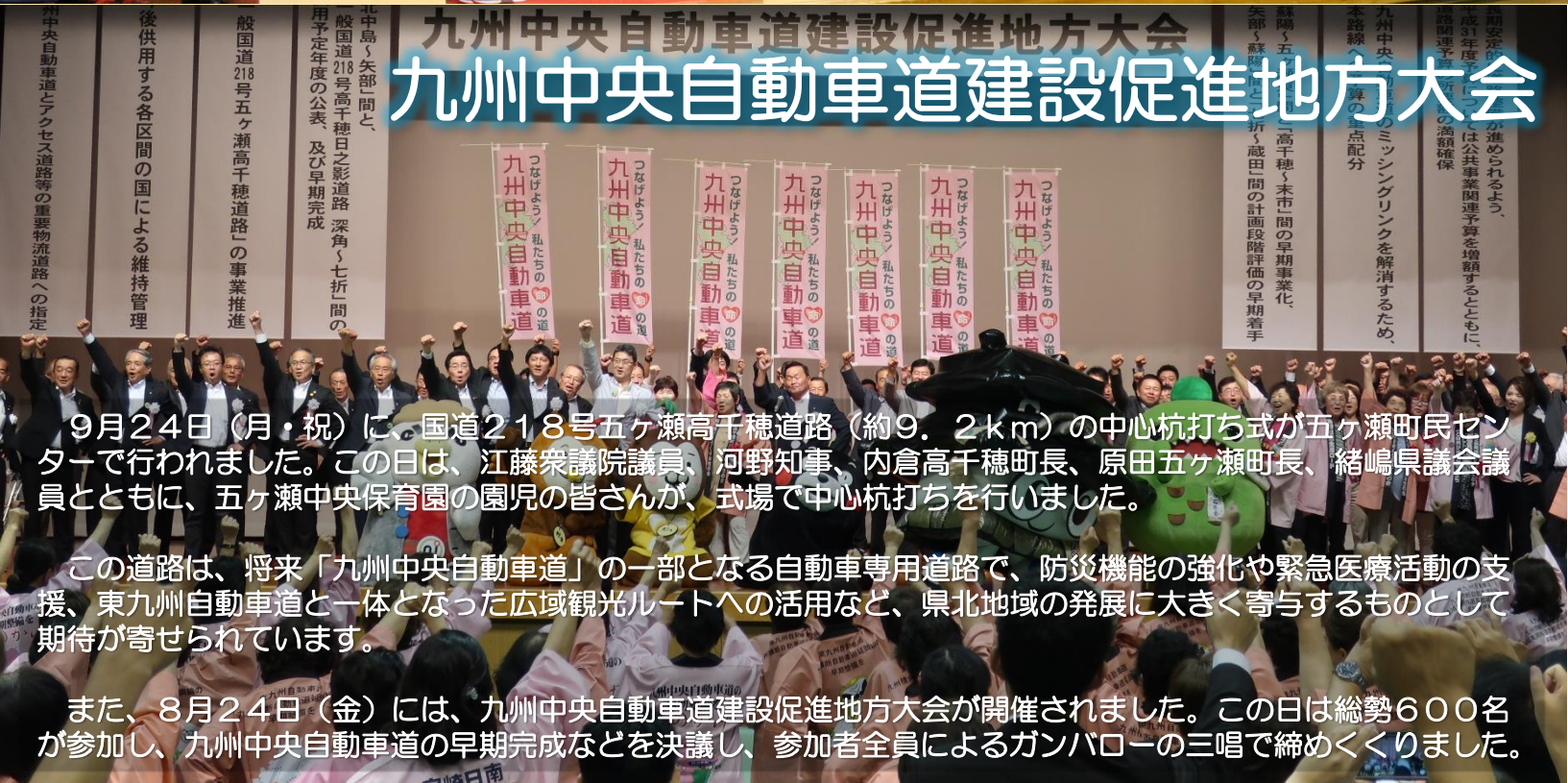


「高千穂郷」通信



国道218号五ヶ瀬高千穂道路 中心杭打ち式



九州中央自動車道建設促進地方大会 九州中央自動車道建設促進地方大会

9月24日(月・祝)に、国道218号五ヶ瀬高千穂道路(約9.2km)の中心杭打ち式が五ヶ瀬町民センターで行われました。この日は、江藤衆議院議員、河野知事、内倉高千穂町長、原田五ヶ瀬町長、緒嶋県会議員とともに、五ヶ瀬中央保育園の園児の皆さんが、式場で中心杭打ちを行いました。

この道路は、将来「九州中央自動車道」の一部となる自動車専用道路で、防災機能の強化や緊急医療活動の支援、東九州自動車道と一体となった広域観光ルートへの活用など、県北地域の発展に大きく寄与するものとして期待が寄せられています。

また、8月24日(金)には、九州中央自動車道建設促進地方大会が開催されました。この日は総勢600名が参加し、九州中央自動車道の早期完成などを決議し、参加者全員によるガンバローの三唱で締めくくりました。



高千穂で田んぼアート観田祭

高千穂町の中川登集落において、今年の6月に手植えをした「田んぼアート」が見頃を迎え、世界農業遺産にも認定されている高千穂町の棚田の一角を綺麗に彩りました。

9月21日(金)には、同集落公民館で観田祭が開催され、ドローンで撮影した空撮映像を鑑賞しながら、今年のデザインとなった5周年を迎えた「農事組合法人高千穂かわのぼり」や高千穂町の農業について語り合い、賑やかな夜になりました。



【祝】百歳長寿者訪問・敬老祝賀会

9月15日の老人の日にあたり、今年度百歳を迎えられた方に、内閣総理大臣及び県知事からの祝い状と記念品を贈呈しました。また、管内三町では各地域で敬老会が盛大に行われました。

西臼杵郡内では、16名の方が今年度百歳を迎えられました。また、老人の日における西臼杵郡内の百歳以上の長寿者は24名（男性3名、女性21名）となりました。皆様、いつまでもお元気で毎日を楽しみお過ごしください！【福祉課】



障がい者のつどいが開催されました

9月13日（木）に、西臼杵地域障がい者自立支援協議会の主催で「障がい者のつどい」が開催されました。

当日は、西臼杵郡内の障がい者福祉事業所で働いている方など21名が参加し、ゲームや談話を楽しみました。参加者が4班に分かれて、延岡で活動されているピアサポーターが、普段の過ごし方や仕事上の楽しみ、今後の目標などを参加者から話を上手く引き出していました。そのおかげで、始まる前の緊張感はすっかりなくなり、楽しそうな声が聞こえていました。

参加者からは、「いろんな人と話せて楽しかった」「また参加したい」との声をいただきました。今回のつどいが新たなコミュニティの広がりにつながることを期待します。【福祉課】



木育広場を開催しました

9月1日（土）に、高千穂町武道館において「ふれあい福祉まつり2018」が行われ、木育活動の普及を目的とした木育広場を同時開催しました。

高千穂町社会福祉協議会から要請を受けて開催に至った木育広場では、高千穂町武道館に木製遊具を設置し、多くの子育て世代の親子に木育の楽しさを体験していただきました。

木育広場に併設した木エブースでは、「コロコロカーづくり」や「MYはしづくり」などが行われました。合わせて木育パネルによる森林に関する展示も行われました。【林務課】



知事とのふれあいフォーラムin五ヶ瀬

9月4日（火）に、五ヶ瀬町民センターで「知事とのふれあいフォーラム（こんにちは！河野です）」が開催されました。

このフォーラムは、河野知事と五ヶ瀬町民の皆さんが直接対話し、県の施策に対する要望や、地域の課題等について意見を交わす目的で開催されており、当日は30名の五ヶ瀬町民が参加し積極的に発言をしていました。

フォーラムの中では、高齢者の生活を支える移動手段がないことや、九州中央自動車道の早期開通、移住者に寄り添った相談窓口の体制整備、釜炒り茶の文化と産地についてのアピール、沿道の草刈り従事者の高齢化の問題、椎茸の消費や価格低迷、地域づくりのシンクタンクの設置など、意見が多く飛び交い、参加者が日頃感じている地域の課題や改善に向けた取組、要望等がありました。【総務課】



ひのかげ栗まつりと青雲朝市がありました

9月16日（日）に、道の駅青雲橋で、ひのかげ栗まつりが開催され、「高千穂・ひのかげくり」や総菜、加工品の直売が行われました。

みやざきブランド「みやざきびっ栗」に認証されている大変品質の良い日之影町産の栗は大人気で、朝7時半の開店からお客様が栗を求めて列を作り、用意された290kgがすべて完売しました。

また、道の駅の「青雲朝市」も同時開催され、人気のシラス巻きなどが完売するなど、大盛況でした。【農業普及課】



西臼杵地域体系的農家研修会がありました

9月14日（金）に、西臼杵農業改良普及センターにおいて、宮崎市から坂本税理士を講師として迎え、「贈与や相続をテーマにした農業に関わる税金」について講義していただきました。

身近なテーマということもあり、参加者からの質問も多く寄せられ、税に関する内容への関心の高さがうかがえました。

また、9月11日（火）には、認定農業者に対して農業経営分析研修を開催しました。農業経営分析研修は年度内に計4回の開催を予定しており、第1回目となった今回は、全体の概要説明等が行われました。

今後は、実際に決算書等を用いて経営分析を進め、第4回目の研修会では、分析結果を基にして考えた受講者の個別目標について、全員に発表してもらう予定になっています。

【農業普及課】



全国茶品評会産地賞の二年連続受賞報告会

9月26日（水）に、五ヶ瀬町役場で、今年8月に行われた「第72回全国茶品評会」の産地賞二年連続受賞報告会がありました。当日は、五ヶ瀬町茶業振興会会長の興梶洋一氏と新緑会会長の株式会社宮崎茶房の宮崎亮（あきら）氏の2名が町長室に報告に訪れました。

釜炒り茶部門には、全国から101点が出展され、産地賞は上位3点の合計点で競われました。今年は4月に厳しく冷え込んだ日があり、お茶の芽の霜害が懸念されましたが、栽培加工技術の高さや、有機栽培で育てられた五ヶ瀬の釜炒り茶の香りの高さなどが評価され、今回の産地賞受賞に繋がりました。

褒賞授与式は、12月14日（金）に東京で行われる予定です。釜炒り茶生産者の皆様、産地賞の連続受賞、本当におめでとうございました。【総務課】



林業現場見学報告会がありました

9月18日（火）に、高千穂高校で、5月に実施した林業現場見学会の体験報告会が開催されました。当日は8名の生徒が報告を行い、「木を伐るだけではなく、植えることで環境保全に貢献していることが分かった」など、実際に林業の現場を見ることで林業に対するイメージが変わったようでした。

今回の報告会に参加した事業者からは、今までこのような機会が無かった。地元の高校生に林業という仕事が少しでも分かってもらえて良かったと思う。今後も継続してこのような機会を設けてもらえれば担い手確保にも繋がるのではないかとのご意見をいただくことができました。【林務課】



水土里の路ウォーキング大会in高千穂 参加者募集

食を支える農業・農村への理解を深めていただくため、ウォーキング大会を開催します。

【日時】平成30年11月3日（土・文化の日）

【場所】高千穂町がまだせ市場（受付・出発）

【コース】世界農業遺産認定の棚田や用水路などを巡る約7kmのコース

【募集人数】100名 【参加料】500円

【申込方法】氏名・年齢・住所・電話番号を本文に記載し、メールでお送りください。

【お申込み先】宮崎県西臼杵支庁農政水産課 農村計画担当


【電話】0982-72-2108 【E-mail】nishi-usuki-noseisuisan@pref.miyazaki.lg.jp

たくさんの応募
待ってるワーン!



◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

Facebookページ  「ウキウキ!好き好き!ニシウスキ!」更新中!

記事として紹介できるイベントや取組等がありましたら、上記まで御連絡ください!

